

2021年4月1日発行（第29号）

ゆうあい News



←メルマガ登録用 QR コード
友愛の家のお得な情報をゲットしよう！

【春号】

【赤-208】『小中学生のための障害用語集』

障がいについての基本的な言葉がわかりやすく説明されています。字も大きめで読みやすいです。

お子さんの自由研究の参考資料にしたいだったり、障がい福祉に初めて携わるかたに目を通していただいたりするとよいです。



【赤-205】『まんがと図解でわかる障害のある子の将来のお金と生活』

親なきあとの障がいのあるかたの将来について悩みや不安を抱えている多くのかたに、できるだけ気軽に読んでもらいたいです。



「ゆうあい図書」



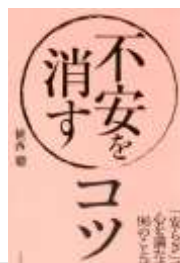
新規入荷書籍紹介

「ゆうあい図書」に新たに入荷した書籍を紹介します。皆さまのお役に立てる1冊であると、うれしいです。

【赤-209】『精神疾患をもつ人を病院でないところで支援するときにはまず読む本』

何度も読み込んでいくうちに、当事者さんに寄り添い支援する際の心構えや技術・言葉掛けのコツなどがきっと理解できます。

【赤-207】『夕日を上から眺めた』
詳細は2P「図書コーナー PUCK UP!」
をご参照ください。



【赤-206】『不安を消すコツ』
前向きに日々をすごしていくための言葉に励まされます。



図書の貸出しも行っております。1回3冊、14日間お貸しできます。

講座紹介

友愛の家の講座は短期・単発を含めるとおよそ 100 種類あります。その中から毎回おすすめ講座をご紹介します。

「教えて！理学療法士さん できるが増える」講座

4月4日（日）、7月4日（日）、10月3日（日）、
2022年1月9日（日）（2021年度予定）

理学療法士が講師となって、日常生活に取り入れる身体リハビリ、あったらいいなと思う便利な道具の紹介、利用できる行政制度の説明などをしてくださいます。

難病のあるかた向け、となっていますが、身体が動きづらいかた、もっと知識をつけたいかたなど、どなたでも参加いただけます。また個別相談にも応じてくださいます。

「リハビリ」とは、できないことをできるようにすること。道具、制度、知識、何を使ってもいいのです。

一緒に、前向きな日常生活の送りかたを学んでみませんか。

生活の不便さを
解消していこう！



図書コーナー

PICK UP!

友愛の家交流スペースにある図書コーナーからグッときた本を1冊紹介します

赤ラベル 207番
題名 夕日を上から眺めた
重度障害者、孝光さんが選んだ地域生活

書籍の一時撤去をしております。
閲覧のご希望がございましたら
受付までお申し出ください。

電動車いすユーザーで重度身体障害のある「孝光さん」が、自立生活を実現していく様子をまとめてあります。著者との対談、情報誌への投稿文、講演記録の3部で構成されています。

養護学校卒業後、和文タイプで原稿を作成し報酬を得ていく、障害者の自立生活運動と出会う、また「(同じ障害者の)あいつにできるのなら俺にもできる」と仲間に刺激され一人暮らしを始める、結婚をして、隣近所との付き合いをする、自立生活センターを開設して地域の障害者の自立への後押しをする、などバイタリティに富んだ人生史です。

1人で釣りをしたい、空を飛んでみたい、海に潜りたい、と自分のやりたいことを次々に実現していく「孝光さん」は、できないことよりできることを数えるほうが、幸せに近づけることを教えてくださいます。

「自立」と「自活」はイコールではない、「自立」とは、自分で選び、自分で決定し、自分で責任をとることである。そんな「孝光さん」の信念が伝わってきます。

表紙切り絵は、友愛の家「楽しい切り絵」講座の近藤喜拾先生が担当されています。



岡崎市内で活躍する福祉な人＝みんなのしあわせを考え環境を整えようと活動している人を、あいチャンが明るくときには熱く突撃インタビューしてご紹介します



左から
鵜飼さん
加藤さん

突撃あいチャン 福祉なひと vol.11 『笑い太鼓』 さん たち

番外編で、豊橋市から講師として来て
いただいた 2 人を紹介します



——「高次脳機能障害者支援 笑い太鼓」加藤さん鵜飼さんに以下のことをお聞きます。

加藤さんへ「高次脳機能障害」とはどのような障害ですか？

病気（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳炎など）や事故（交通事故や転落、水難事故など）で脳に損傷を受けた後遺症として生じた記憶障害・注意障害・遂行機能障害・社会的行動障害などの要因から、日常生活への適応が困難となる障害です。

具体的には「物事を記憶できない」「ぼんやりして注意がうまく払えない」「段取りよく作業をすることや、順序だてて物事を行うことができない」などの症状があります。

——現在の高次脳機能における問題点は？

この障害については、まだ認知度が低く知られていないため、行政が理解を進めて、情報発信をして広げてほしい。また、家族が介護者の役割を果たしている場合も多く、当事者以外に家族の支援に関する問題も今後の支援課題として浮かんでくるのではないかと考えています。

——鵜飼さんへ 高次脳機能障害の取り巻く環境についてご意見をお聞かせください。

経済的に困窮しているかた、特に男性で単身の人は、お酒やたばこを飲むので再び脳梗塞などの病気を引き起こすのではないかと、服薬は守られているのかを確認とするとといった家庭内の支援が足りていないと感じています。

——加藤さんへ ご自身の仕事を振り返りお話を聞かせてください。

自分が関わり始めたころの平成 18 年度より「高次脳機能障害者支援普及事業」が始まりました。高次脳機能障害者支援を普及するためには、当事者の周りのかたたちに障害の理解を広めることと、高次脳機能障害者の生きづらさやご家族の気持ちをわかっていただくことが、必要と考えています。

（当事者、家族のかたへの理解を深めることがたいせつなですね。 by あいチャン）

特定非営利活動法人 高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」

主な事業紹介

交通事故や脳梗塞などの病気が原因となる脳損傷による高次脳機能障害者(児)及びその家族に対し、障害についての正しい知識の普及に努める事業及び当事者の社会参加を促進するための事業を行っています。また、障害についての理解を医療、福祉、行政関係者や一般の人々に対して深める事業や高次脳機能障害者(児)が安心して生活できるような環境作りに寄与することを目的として活動をされています。

お問い合わせ 高次脳機能障害 愛知県東部支援センター笑い太鼓
電話 (0532)34-6098 ・ FAX (0532)34-6099

友愛の家 インフォメーション

春のイベント のご案内



開催する曜日が
変わったよ。

毎月第2水曜日 17時30分から
「懐かしの映画観賞会」

- ・4月14日
シャレード
(主演:オードリー・ Hepバーン)
- ・5月12日
お茶漬けの味(主演:佐分利 信)
- ・6月9日
アラバマ物語
(主演:グレゴリー・ペック)

先着15名 参加費無料



お知らせ

2021年4月より「友愛の家」は、祝日であっても月曜日は「休館日」となります。ご了承ください。

がぜん注目を集めてきているパラスポーツ(障がい者スポーツ)。ポッチャをはじめ、フライングディスク、サウンドテーブルテニスを体験できます。

・4月29日(木) 14時から16時
「パラスポーツ体験会」

友愛の家の畑で、さつまいもの苗を植える体験をしてみませんか。

もちろん秋には「収穫祭」を予定しています。

・5月29日(土) 10時から12時
「親子でさつまいもの苗を
植えよう」

5月より
開催予定!

・毎月第4土曜日14時から16時30分まで
地域交流企画
「レクリエーションポッチャを
しませんか」



イベント内容等は変更・中止になる場合がございます。
詳しくは友愛の家へお問い合わせください。

発行 岡崎市 友愛の家
電話 (0564)21-8077
E-mail yuai@okazaki-fukushi.or.jp
開館時間 8時30分~21時00分

住所 岡崎市欠町字清水田 6-3
FAX (0564)64-7999
HP <http://fukushi-okazaki.jp/yuuainoie/>
休館日 月曜日・第3日曜日



友愛の家HP
QRコード